

がつ ぎょうじよてい 7月の行事予定

にちようび 日曜日	げつようび 月曜日	かようび 火曜日	すいようび 水曜日	もくようび 木曜日	きんようび 金曜日	どようび 土曜日
	1 ・東保育人権・ 同和教育研修会 ・卓球 ・囲碁	2 ・フォークダンス ・卓球 ・スマイルキッズ	3 ・四人教研究大会 (1日目) ・囲碁 ・スマイルジュニア	4 ・四人教研究大会 (2日目) ・貯筋体操 ・パソコン ・子ども英語	5 ・卓球	6 ・囲碁
7	8 ・卓球 ・囲碁	9 ・三島地域就学前 研修部会 ・フォークダンス ・卓球 ・スマイルキッズ	10 ・各種相談日 ・愛隣連先進地 視察研修(1日目) ・人権・同和教育 推進者養成講座 ・囲碁 ・スマイルジュニア	11 ・ふれあい喫茶 ・愛隣連先進地 視察研修(2日目) ・パソコン ・子ども英語	12 ・愛隣連先進地 視察研修(3日目) ・卓球	13 ・囲碁
14	15 海の白	16 ・人権擁護委員 研修会 ・フォークダンス ・卓球 ・スマイルキッズ	17 ・囲碁 ・スマイルジュニア	18 ・貯筋体操 ・パソコン ・子ども英語	19 ・高校生合同交流会 ・卓球	20 ・囲碁
21	22 ・卓球 ・囲碁	23 ・フォークダンス ・卓球 ・スマイルキッズ	24 ・三島地域就学前 研修部会 ・囲碁 ・スマイルジュニア	25 ・貯筋体操 ・パソコン ・子ども英語	26 ・土居隣保館 サマーキャンプ ・市社会教育研究 大会 ・卓球	27 ・囲碁
28	29 ・卓球 ・囲碁	30 ・フォークダンス ・卓球 ・スマイルキッズ	31 ・隣保館学習会 ・人権・同和教育 推進者養成講座 ・囲碁 ・スマイルジュニア			

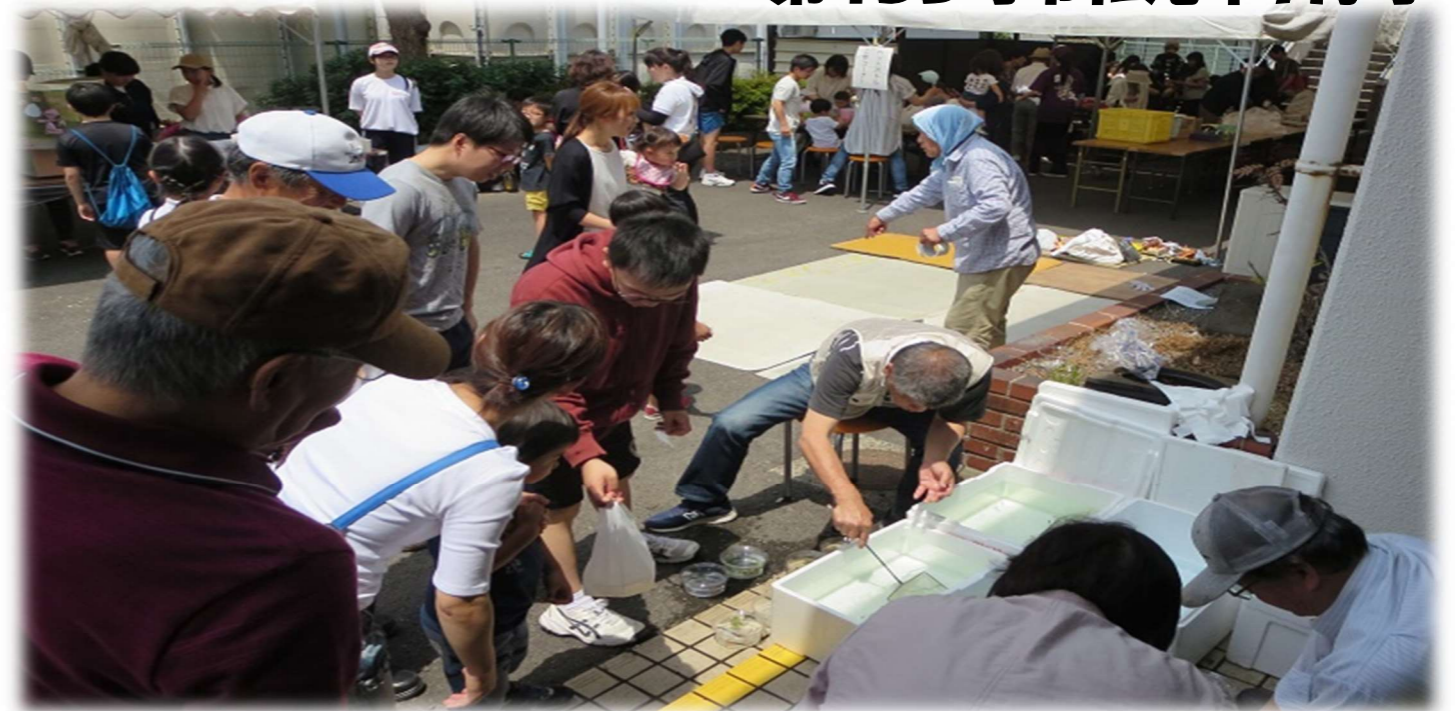
あさひぶんかかいかん

朝日文化会館

かいかん

会館だより

だい 435号 令和元年7月号



【第39回会館まつりの様子】

【お知らせ】

- 各種相談日 7月10日(水) 10時～
- 四国地区人権教育研究大会 7月3日(水)、4日(木)、アスティとくしま
- 人権・同和教育推進者養成講座
7月10日(水)、31日(水)、8月22日(木)、9月12日(木)
同和問題をはじめとするあらゆる人権問題を正しく認識し、差別の現実から学び、自らの課題としてとらえ、主体的・積極的に差別をなくしていく推進者を養成することを目的としています。
- 人権・同和教育研究大会(社会教育部) 7月26日(金) 19時～ 福社会館

第39回 朝日文化会館会館まつり

6月1日(土)、2日(日)、の2日間で第39回会館まつりを開催しました。今年の会館まつりは、1日(土)に人権のつどいやカラオケ発表、無料体験コーナー、バザー、マルシェなどのイベントを行い、2日(日)は作品展を行い、2日間で約700名の来館がありました。多くの方が来館し集うことによって、自分の思いを伝えたり、一緒に体験活動をしたりする中で、人と人とのつながりができてきていると思いました。

今年の人権のつどいは、中之庄小学校、三島小学校、三島東中学校の三校が、それぞれの人権教育の取り組みを発表しました。

中之庄小学校の発表は、「ともだちはいいもんだ」を43名で手話を交えて合唱し、ビデオレターにして届けてくれました。中之庄小学校では、全校生徒で普段から手話を交えて練習し、聴覚障がいを持った方にも自分たちの合唱を聴いてもらえるよう取り組んでいます。

三島小学校の発表は、人権ポスターと人権標語を作った時の思いや考えを語ってくれました。

【人権ポスター】

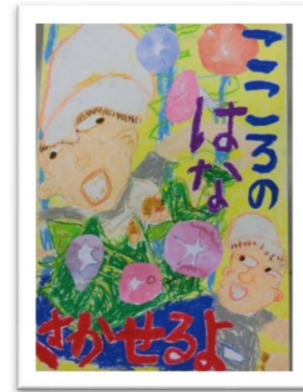
「こころのはなさかせるよ 二年 長谷凜太郎」

「みんなであそぼう 二年 福田夕梨」

「えがおはないっばい 二年 眞鍋悠陽」

「大切にしよう伝え合う心 四年 菅原小春」

「咲かせよう笑顔 六年 宮崎沙耶」



【人権標語】

「学校はともだちにあえる すきなばしょ 二年 大久保圭太」

「さかせよう 友だちの花 まんかいだ 四年 大久保芽衣子」

「広がるよ えがおとやさしさ わたしから 四年 山口萌々」

「笑顔咲く 一人一人の 思いやり 六年 南汐葵」



三島東中学校の発表は、「一人ひとりの命輝く東中へ」と題し、これまで行ってきた自分たちの取り組みをパワーポイントにまとめ、生徒たちが発表してくれました。

主な活動は次の4点です。①人権劇や人権集会、②人権啓発街頭ティッシュ配り、③人権・同和問題に関する学習会やフィールドワーク、④子ども食堂などへのボランティアです。

人権劇『啓子の思い』の、「差別はなくそうとしなければならんよ」「差別する人がいるから差別がある」から、自分は何ができるかを考え行動しています。

学校だけでなく地域の人にもわかってもらおうと人権啓発街頭ティッシュ配りも始めました。また、今までの取り組みも継続しながら学習を深め、同じ思いを持つ仲間をつくり、差別を残してはいけないという気持ちを持ち、伝えていくために『人権について考える会』を生徒自らが結成し、活動を始めました。差別を無くするための強い意志を感じました。

各校の人権教育の取り組み発表を聞き、あらゆる差別の解消には、正しい知識を学び、児童生徒一人ひとりが絶対に差別を許さないという強い気持ちで、差別に立ち向かえる子どもたちを育てることの重要性を感じました。

また実際に、差別に立ち向かえる子どもたちがしっかりと学校で育てていることを、発表を通して実感しました。

無料体験コーナーは、いろいろな体験を通して、人とふれあい交流を図ってもらうことを目的に、ペットボトル工作・バルーンアート・小枝クラフトの体験コーナーを設け、多くの方に楽しみながら交流を図ってもらえました。

作品展は、6月1日(土)、2日(日)の2日間行いました。展示物は、三島地域の幼稚園、保育園、小学校、高等学校の児童生徒の絵画や習字、人権ポスター等の作品を合計230点展示し、表現豊かな作品や一つ一つ丁寧に書かれた作品、人権を訴えたポスター等を見ていただき、それぞれが違う多様な感性を感じてもらえる作品展となりました。

この様に会館まつりが大盛況の内に無事終わられましたのも、地域の皆様、各種団体等の皆様の温かい御支援と御協力があったとのことだと、会館職員一同、心より御礼申し上げます。

